

令和2年6月3日

保護者の皆様

大仙市立西仙北中学校
校長 千葉 雅一
(公印省略)

登下校及び教育活動中のマスクの着用について

これまでの新型コロナウイルス感染防止に係る臨時休業等の措置に対しましては、皆様よりご理解とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

さて、6月に入りこれから気温の上昇が予想されます。そこで心配されるのが熱中症です。本校では、新型コロナウイルス感染防止に係る有効な一手段として、生徒にマスクの着用を奨励しておりますが、マスクの着用が熱中症の症状を助長させる心配もあります。

つきましては、このことに関する文部科学省及び厚生労働省、環境省の通知等を参考に、次のような措置をとることといたしましたので、ご理解とご協力をお願いするとともに、お子さんへのお声がけをお願いします。

- 気温が高い日の登下校(エアコンの効いたスクールバス内は除く)、または屋外での活動中では、必ずしもマスクの着用を必要としない。
- 教室内の気温、湿度がともに高く、ほとんどの生徒が不快と感じる状況では、窓を開けるなどの換気を十分に行いながら、次の条件に配慮して、必ずしもマスクの着用を必要としない(教師も含む)。
 - ・黒板前に立つ教師と最前列の生徒が2m以上の間隔を空けている。
 - ・生徒全員が、一方向を向いている状態で授業が行われている。ただし・・・
 - ・教師が教室内を巡視、または生徒に個別指導をする際は、教師はマスクを着用する。
 - ・グループなどでの話し合い活動の際、生徒はマスクを着用する。
 - ・理科室などの特別教室で、生徒同士が向き合う状態の際は、マスクを着用する。
- 保健体育の授業で運動する際は、原則、マスクを着用しない。
- 運動部の活動中は、原則、マスクを着用しない。吹奏楽部は、楽器演奏の際、部員同士が同じ方向を向いての練習を心がける。
 - ・屋内の場合は、常に十分な換気が行われることを確認する。
 - ・活動中は、生徒同士が2m以上の間隔を空けているようにする。

また、お子さんの毎朝の体温測定、健康チェックにつきましては引き続き行っていただくとともに、熱中症予防(こまめな水分補給、十分な睡眠と食事による栄養補給、暑さに備えた身体づくり、涼しい服装等)にもご配慮いただけますようお願いいたします。

なお、この通知は、今後のマスク着用を妨げるものではないことを申し添えます。

□本件に関する問い合わせ先

大仙市立西仙北中学校 教頭 後藤 匡

TEL : 0187-75-1108 FAX : 0187-75-2735

E-mail nb-nishisentyu@edu.city.daisen.akita.jp